

耳鼻咽喉科 後期研修プログラム

1 プログラムの目的と特徴

耳鼻咽喉科関連疾患の特有な点を理解しつつ医療一般を適切に対処できるような知識技術人間性を養い習得することを目的とする。

2 取得できる専門医

日本耳鼻咽喉科学会専門医

3 専門医取得の要件

日本耳鼻咽喉科学会が認可した耳鼻咽喉科専門医研修施設において、研修カリキュラムに従い臨床研修終了後4年以上の専門医研修を終了すると、受験資格が得られる。

当科は日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設の認可を受けている。

4 プログラムの研修内容

外来患者の診察、検査、治療を行う。

指導医の監督の下に標準的適切な診療が行えるようにする。

入院患者の主治医として、診察、検査、治療を行う。

担当患者のみでなく当科入院の患者は、すべて把握しておく。

手術の助手、執刀

段階により指導医の下に手術を行う。

院内外科系当直、日直

月に2～3回程度。

学会勉強会への参加

福島県地方部会へは、年に2回演題発表する。その他地区勉強会でも適宜演題発表する。

5 指導医

佐藤和則 日本耳鼻咽喉科学会専門医 福島県立医科大学臨床教授

三浦智広 日本耳鼻咽喉科学会専門医

佐藤 聡 日本耳鼻咽喉科学会専門医

菊地大介 日本耳鼻咽喉科学会専門医

6 診療実績

年間手術件数300件以上 (2009年 354件)

入院患者数年間延べ700から800人 (2009年 754人)

外来患者数一日70から100人

7 関連する学会、研究会

日本耳鼻咽喉科学会 日本聴覚医学会 日本めまい平衡医学会 日本耳科学会
日本鼻科学会 日本気管食道科学会 日本頭頸部癌学会 日本音声言語医学会
日本顔面神経研究会 日本医用エアロゾル研究会 日本耳鼻咽喉科感染症研究会
日本小児耳鼻咽喉科学会 耳鼻咽喉科臨床学会 日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会
日本口腔咽頭科学会 日本喉頭科学会 日本頭頸部外科学会 日本嚥下医学会
その他 郡山耳鼻科医勉強会 福島県耳鼻咽喉科臨床懇話会 福島県癌治療研究会
南東北頭頸部癌化学療法研究会

8 その他

当院は、患者数が多いため一般的な疾患からまれな疾患まで、多彩な症例を経験することができる。手術も耳鼻咽喉科一般から癌の頭頸部外科手術、緊急手術など多くの手術を経験することができる。また、獨協医大耳鼻咽喉科教授の平林秀樹先生にも定期的に来ていただき指導を受けることができる。耳鼻咽喉科研修としては、かなり恵まれた環境にあるといえる。